

■選定基準

別紙6

評価は、以下の項目の評価ポイントと配点による

<p>評価項目</p> <p>()は趣旨・目的</p>	<p>評価ポイント</p>	<p>配点</p>
<p>(A)スタートアップ企業の募集 (多くの有望なスタートアップ企業の発掘)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各評価項目について、実施内容、実施手法、受注者が設定する目標、想定される成果など提案内容の卓越性や有効性、及びその実現可能性を評価する ・下線部にかかる提案内容や、その他効果的と認められる独自提案等は高評価のポイント 	<p>10</p>
<p>(B)アクセラレーションプログラム (シードマネーの供給や豊富な経営資源を有する大企業等との連携によるスタートアップ企業の事業の加速)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有望なスタートアップ企業の具体的発掘方法、発掘目標数、発掘のための関西の他の自治体、大学の産学連携担当等との連携方針・方法 ・アクセラレーションプログラム参加スタートアップ企業の選定方法(募集期間、審査方法、審査体制、面接審査数、審査員候補者名など) ・プログラム参加スタートアップ企業の目標数及び成果の目標 ・プログラムの具体的内容(支援計画・手法・工程、スケジュール、支援先スタートアップ企業の事業進捗管理方法など) ・講師、メンター候補(起業経験者・事業経営経験者など)、連携先候補となる大企業、ベンチャーキャピタル、シードアクセラレーター、ものづくり中小企業等の具体名 	<p>10</p> <p>5</p> <p>15</p> <p>15</p>
<p>(C)情報発信、フォローアップ、GI業務との連携 (スタートアップ企業や支援者等の本業務及びGI業務へ呼び込むための情報発信、プログラム後の支援)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信手法方針、発信手法(プログラム受講スタートアップ企業のプロモーション(大企業等、ベンチャーキャピタル、シードアクセラレーター、ものづくり企業などとの連携促進)や関西・大阪の人材に対する起業家マインドの醸成などつながる内容か) ・本業務で発掘したスタートアップ企業及びそのコミュニティへのフォローの方針、方法(他自治体との連携を含む) ・受注者の保有ネットワークや本業務で新たに開拓したネットワークの発注者及びGI業務との共有や、その他GI業務と連携した取り組みの方針 	<p>10</p>
<p>(D)事業効果の最大化に向けた取り組みや手法の提案 (スタートアップ企業支援とエコシステム強化)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関西のイノベーションエコシステムの強化につながる等本業務の効果を高める独自提案(連携先の開拓方針・方法や開拓作業量を含む)、プログラム終了後のスタートアップ企業の関西定着のための方策 	<p>10</p>
<p>(E)業務スケジュール (業務を着実に遂行し成果を出すための計画性)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・準備段階を含め、本業務の確実な履行が見込まれる詳細なスケジュール 	<p>5</p>
<p>(F)業務実施能力・体制・経費 (効率的・効果的な業務遂行のための適性配置、見積もりの妥当性)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提案の業務内容を確実に実施するための適切な実施体制(人員配置、責任体制、情報管理体制) ・統括管理責任者、各担当者等のパーソナリティ、スキル、ビジネス経験・知識、適性、同種・類似業務の実績・期間(シードアクセラレーション事業、大企業等との連携実績等)、保有ネットワーク ・受注者の同種・類似の事業の実績(シードアクセラレーション事業、大企業との連携実績等) ・本業務と相乗効果が見込まれる受注者の独自事業 ・本業務の実施に資する受注者の保有ネットワーク(連携実績があり、連携が見込まれる大企業等、ベンチャーキャピタル、スタートアップ企業、成功起業家、ものづくり企業など) ・受注者の財務状況 ・見積もりの妥当性 	<p>20</p>
<p>合計</p>		<p>100</p>